

農林水産業基幹技術開発トライアル事業

事業の概要

〔目的〕 県内中小企業者等の技術・ノウハウを活用し、**農林水産業における個々の課題を解決する実践的な技術開発(基幹技術開発)を促進することにより、収益性向上を図る。**

〔基金総額〕 3千万円(コマツ、北國銀行、県がそれぞれ1千万円ずつを拠出)

〔基金設置〕 (公財)いしかわ農業総合支援機構(INATO)

〔事業主体〕 県内農林水産業関係者と県内企業等から構成されるコンソーシアム

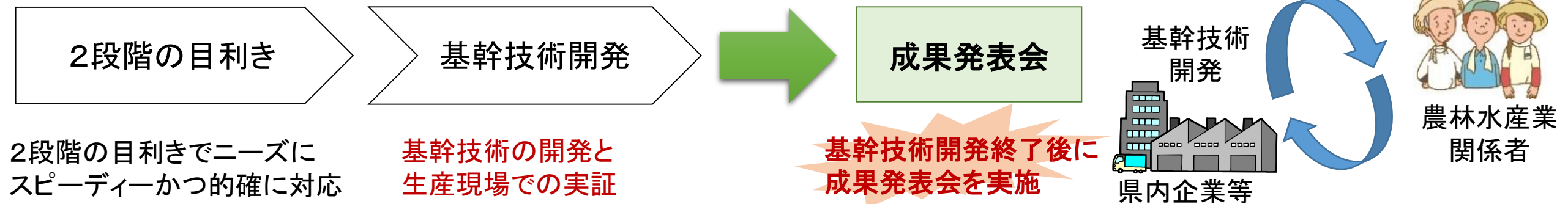
〔研究費〕 1件あたり上限300万円(原則)

〔募集期間〕 随時受付



トライアル基金設立
(平成26年10月)

事業の流れ



実施状況

【第1号案件】**「ナシの収穫時期等をデジタル判断するシステムの開発」**を平成27年3月に採択

【第2号案件】**「石川型農業用バイオマス加温機の開発」**を平成28年4月に採択

【第3号案件】**「石川型水位計測システムの開発」**を平成29年5月に採択

【第4号案件】**「水田の畦畔(法面)除草機の開発」**を平成29年5月に採択

【第5号案件】**「ルビーロマン棚下開空率測定システムの開発」**を平成29年5月に採択

【第6号案件】**「ヒートパイプで地中の冷熱を利用できる装置の開発」**を令和元年12月に採択

【第7号案件】**「カメラ撮影の画質を向上させる画像処理技術の開発」**を令和元年12月に採択